



宗像市民図書館

みなさんは、「自宅から本の予約がしたい」「予約した本が用意できたか知りたい」「借りている本の返却日を忘れてしまった」という経験はありますか？

市民図書館で「パスワード登録」をすると、図書館の利用者用パソコン、市民図書館HP <http://munakata.uxt.cknet.co.jp> や携帯電話HP <http://munakata.uxt.cknet.co.jp/moba/> から「本の予約」や「貸出状況・予約状況の確認」ができます。

さらに便利な使い方として、図書館の利用者用パソコンで、本を持参しなくても「借りている本の継続手続き」ができます（ただし、次に予約者がいない本に限ります）。

また、宗像ユリックス図書館には、インターネットを30分間無料で利用できるパソコンや過去の新聞記事を検索できるパソコンもあり、調べもの相談も受け付けています。

みなさんも、このような方法で図書館を使いこなしてください。

■問い合わせ先 市民図書館 ☎(37)1321



貸出・予約状況画面で利用カード番号とパスワードを入力します



自宅で貸出状況や予約状況が確認できます

国交 際流



金海博物館で特別展示 隠された宝探し展

毎月15日号で、市と姉妹都市の締結をしている韓国・金海(キメ)市の広報紙を紹介しています。



漢代の名器「緑釉陶望楼」

国立金海博物館では、4月12日から6月5日まで、慶尚南道地域の博物館と美術館の代表的な所蔵品を集めて展示し、出品した各博物館・美術館の特性を広報する場を設置。展示品は、29機関の協力で出品された80点で、先史時代から近・現代に至るまでの遺物と美術作品が一堂に会します。

展示のテーマは、①壁画や化石などが残した資料の意味を探求した「痕跡」②石器や青銅器、鉄器に代表される人類文明の変遷史を展示した「進化」③先史時代の土器から現代作家の茶わんに至るまで土が持つ意味を探求した「土の歴史」④漢代の名器「緑釉陶望楼（りょくゆうとうぼうろう）」

と18世紀イタリアのファイアンス陶器など、世界文明の両軸である東洋と西洋の文化を体験する「東洋と西洋」⑤朝鮮後期の作品「四溟（サミヨン）大師日本上陸行列図」と現代作家作品「洛東江（ナクトンガン）物語」など、表現の歴史に接近した「人と風景」⑥⑦現代作家の作品や仏像、鏡などを通して、内面を修養する人たちの独自の活動を観察した「抽象」と「省察」⑧糸車や木製容器、帽子など、環境に適応して生きていく過程で整えられてきた道具の特徴と意味を究明した「暮らし」の8つ。

この特別展示は、地域の博物館と美術館に隠された宝物を鑑賞するだけでなく、文化の意味と歴史を再確認する機会を提供する場になると期待されています。（金海市広報紙2011年4月12日発行から）

* この原稿は、市民サービス協働化提案制度として、平成20年度から「パラムむなかた」が翻訳しています

■問い合わせ先 秘書課 ☎(36)0890

市では、現在実施しているコミュニティ・センターでの住民票と印鑑登録証明書の翌日配達サービスを、今後、即時に交付できるように変更します。

付できるようになります。



コミセン

即日
交付

住民票と印鑑登録証明書



シリーズ 景観

第3回

景観のつくり方



優れた景観は、多くの人を引きつけ、人々の心に安らぎや誇りなど、さまざまな恩恵を与えてくれます。

しかし、こうした景観は一朝一夕にできるものではありません。また、行政だけなし得るものではなく、市民や事業者のみなさんが自らまちのことを考えることで少しずつ出来上がっていきます。

家や事業所を建てる時、建物の色や形を周囲の街並みに合わせるといった「物を作ること」はもとより、清掃活動や花いっぱい運動、祭りなど「日々の活動」も優れた景観をつくる重要な要素です。



地域全体で昔の街並みを保全することで歴史的な雰囲気が生まれます



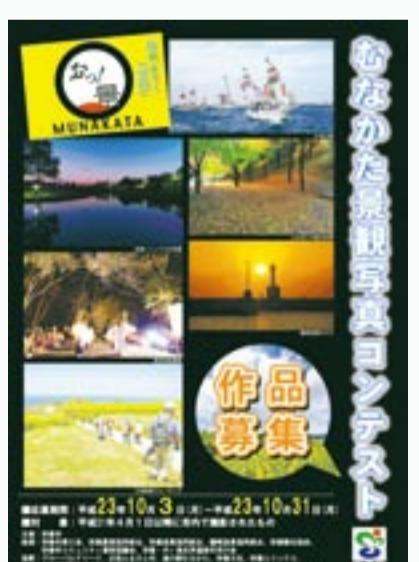
市民のみなさんの活動で美しい景観が保たれています

みんなが少しだけまちのことを考えて生活することの積み重ねが、景観を守り、次世代へ引き継ぎ、優れた景観をつくり出す鍵と言えます。

~むなかた景観写真コンテストを開催~

市では、「むなかた景観写真コンテスト」を開催します。みんなが普段から愛着を感じている「むなかた」ならではの風景を写真に撮って応募してみませんか。

応募期間は、10月3日（月）～同31日（月）です。詳しくは、市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> か、市役所や各地区のコミュニティ・センターなどに設置している募集チラシ（右）を参照してください。



■問い合わせ先 都市計画課 ☎(36)1484